

[飛騨神岡初金毘羅宵祭とは]



真冬の熱い祭り、飛騨神岡初金毘羅宵祭

初金毘羅宵祭は、岐阜県飛騨市神岡町に伝わる冬のお祭り。

夜に「商売繁盛」「家内安全」を祈願し、町内企業・同級会など町内の有志が創作した山車やパフォーマンスで神岡市街地約1kmを行列し、洞雲寺境内にある「金毘羅堂」へ香川県琴平の「金刀比羅宮」より受けた大木札を納めます。

昼間は特設ステージでのイベントや地元グルメが勢揃いするバザーなども開催。

昼から夜まで1日を通じて楽しめる、真冬の熱い熱い祭りです。



飛騨神岡初金毘羅宵祭の由来

昭和29年、消防団の団長であった大坪酒造所の先代・大坪政長氏が、東京の江戸消防記念会の組頭ら6名を神岡へ招聘し本場の江戸木遣唄の伝授を受けました。

その縁で記念会より洞雲寺金毘羅堂へケヤキの大額が献納されたのを記念し、昭和30年1月に大額を積んだ山車を先頭に金毘羅堂へ向けて行列した献額式が初金毘羅祭の起りといわれています。



神岡江戸木遣り保存会



奉納されたケヤキの大額

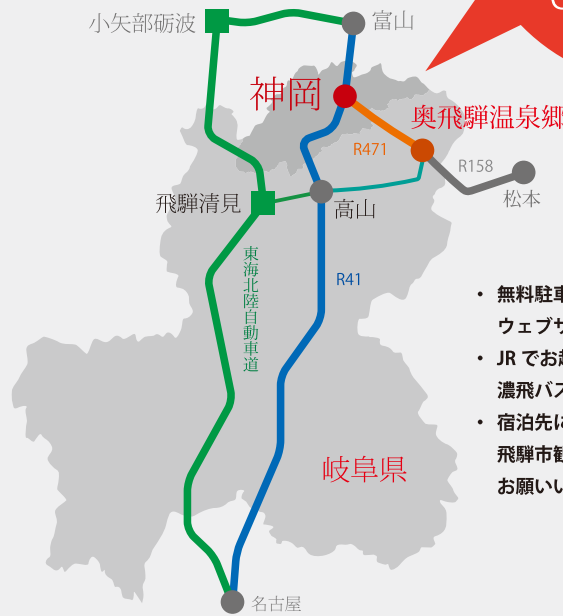
[飛騨神岡へのアクセス]

神岡までの所要時間

- 奥飛騨温泉郷から車で 50分
- 高山から車で 50分
- 富山から車で 60分
- 名古屋から車で 3時間30分



Google マップで
チェック



- ・無料駐車場を数地点準備、詳細はウェブサイトにて告知します。
- ・JRでお越しの際は高山駅・飛騨古川駅より濃飛バスをご利用ください。
- ・宿泊先に関するお問い合わせは、飛騨市観光協会 (0577-74-1192) へお願いいたします。



飛騨神岡初金毘羅宵祭ウェブサイト
<https://konpira.kamioka.info/>



飛騨神岡 初金毘羅 宵祭案内



2月第4土曜 岐阜県飛騨市神岡町

主催：神岡金毘羅当番会・神岡金毘羅講
後援：飛騨市 物品協賛：(一社)飛騨市観光協会

お問い合わせ TEL: 0578-82-2253 (飛騨市 神岡振興事務所 市民振興課 企画商工観光係)
Mail: konpei@kamioka.info (神岡金毘羅当番会)

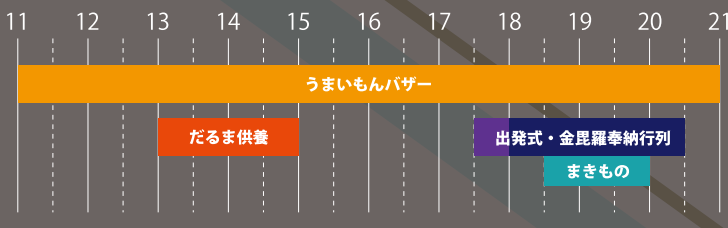


飛騨神岡初金毘羅宵祭 イベントマップ

[飛騨市神岡町市街地]

当日のタイムテーブル

※年度やイベント進行等の都合により
多少時間が前後することがあります。



---> 行列ルート

— 時間通行規制



金毘羅奉納行列

家内安全・商売繁盛を祈念し、町内企業はじめ各種団体が仮装したり、創作山車や神輿を曳いて行列を成し、洞雲寺を目指して西里通りと本町通りを巡行します。道中のパフォーマンスにも注目です。



うまいもんバザー

移動販売車エリアとテントバザーエリアに別れており、お昼から祭りの終了まで町内外のお店による飛騨のソウルフードやオリジナルメニューが来客者や出演者の冷えた体を温めてくれます。

● 飛騨市神岡振興事務所



社中パフォーマンスとまきもの

行列道中の辻や本町防災公園付近で、社中によっては木遣り唄や舞い、ダンス等のパフォーマンスを行います。その後、お菓子などを観客に向けて投げる「まきもの」を捨てるのが観客の一番の楽しみ。

天津神社



出発式・鏡開き

奉納行列に先立ち、出発地点の川西ポケットパークにて行列参加社中の代表者や来賓による鏡開きを行います。その後、神岡江戸木遣り保存会による木遣り唄の披露をもって巡行開始となります。

振舞酒

振る舞い酒・振る舞い処

本町防災公園には飛騨市内三蔵からご協賛いただいた地酒等を無料で振る舞っています。奉納行列の道中の各所にも、毎年地元の皆さまが有志で振る舞いを行ってくださっている場所があります。

洞雲寺

大坪酒造店



だるま供養

金毘羅堂のある洞雲寺境内にて、願い事の成就しただるまの供養が行われます。これに先立ち、洞雲寺本堂にて、地域及び参加社中の「商売繁盛・家内安全」を祈念する法要が執り行われます。